

# SL16 教育相談（学校内）



学校では、保護者と学校の先生が子どものことを話し合う教育相談の機会があります。  
子どもの学校生活上の問題、例えば、いじめ、不登校、進学悩みなどについて相談しませんか。  
必要な場合は、通訳などを介して相談することもよいでしょう。  
※相談が必要な場合は、通訳を派遣する場合があります。担任の先生に相談しましょう。

## 保護者会 懇談会

保護者が学校に行きます。

校長先生の話を聞いたり、

担任の先生と話し合いをしたりします。

個人的な相談というよりは、子どもたち全体に関わる問題について話し合うことが中心となります。



## 家庭訪問

担任の先生が子どもの家庭を訪問して、子どもの様子や家庭での様子について保護者と話し合います。  
実施しない学校もあります。



## 個人面談

担任の先生と子どもの保護者が話し合いや相談をします。

（子ども、保護者、担任の先生の三人で話し合うこともあります）。

悩みやわからないことを相談するよい機会です。

個人面談は、定められた日時に行います。

学校によっては、保護者の申し出により、都合の良い日時に面談したり、通訳をつけたりしていることもあります。



## 専門家によるカウンセリング

小学校は週1回

中学校は週2回、

カウンセラーが学校にいます。

子どもも保護者も予約すればだれでも受けることができます。

通訳が必要な場合は、まず学校に相談してください。

